

## 2015年 代表挨拶

新年明けましておめでとうございます。

ここ数年来「虚偽や欺瞞を含む不確実性が常在する状態」が当たり前となり、一般の社会生活において、あらゆる場面で不確実性が包含されているとの感覚が常識となってきています。ビジネスを取り巻く環境についても同様で、Made in Japan 品質や信用に対する神話崩壊、各種情報の信頼性・普遍性の欠如、「想定外」で多発する天災、人災、その結果責任、それに対する社会の見る目の変化、あるいは、これらの発生時に、「天秤」となるべき「第三者機関」基準の曖昧さやその独立性の疑義など、その不確実性は一層強まって来ています。

一方このような状況の中、或いはこのような社会だからこそ、企業や団体は、今まで以上に品質・健康・安全・環境に対する「ガバナンス」「コンプライアンス」、さらに「社会的責任」を担保することを広く社会一般から強く要求され、企業・団体の持続的な生存・成長に不可欠な要素の一部になっています。単に「確実に実施されている」ことだけが重要でなく、「確実さが検証され、またそのことを十分に内外に説明できる」ことが求められています。

ビューロー・ベリタスは、1828年に船級協会として設立以来、あらゆる規格に照らした検査・認証サービスを世界各国で展開してまいりました。今日では、世界トップクラスの第三者検査・認証機関として、「QHSE & Social Responsibility(品質、健康・安全、環境及び社会的責任)」分野における試験、検査、認証(Testing, Inspection & Certification)を通じ、顧客企業の皆様の事業活動に対する確実性の担保を含め安心、信用を守るお手伝いをしております。

日本においては、1953年に船級協会の検査員事務所を開設以来、日本の産業界において第三者検査・認証機関の役割を全うすべく、近年では、食品・消費財・通信機器などの分析検査、国内外規格に基づく製品認証などのサービスを本格開始するなど、継続的に事業領域の拡充と質の向上に努めております。ビューロー・ベリタスの歴史に裏打ちされた経験、高い専門性、グローバルなネットワークを基盤に、2015年もお客様の事業推進の確実性を高める高品質なサービスを供給するパートナーとなるべく、日々邁進致します。

今年が皆様にとって一層良い年となりますよう心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶と致します。

2015年1月5日

ビューロー・ベリタスジャパン株式会社 代表取締役社長  
佐々木 泰介

佐々木泰介



*Move Forward with Confidence*